

確 認 書

令和 2 年 7 月 29 日（水）に開催された「母校創立 110 周年記念事業に関する三団体打合せ会議」（出席者別紙参照）において協議された事項について、下記のとおり集約し確認する。

記

1. 長野県塩尻志学館高等学校は明治 43 年 8 月 15 日に「東筑摩郡立南部乙種農学校」として設立認可され、令和 3 年（2021 年）に創立 110 周年を迎えることとなる。
2. この記念すべき周年事業を令和 3 年 10 月 16 日に実施することとし、同窓会桔梗会、学校 PTA 並びに塩尻志学館高校（以下「三団体」という。）は、平成 28 年から準備を進めてきた。
3. この記念事業の推進母体となる実行委員会の設立を準備してきたが、令和 2 年 1 月から国内で新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）が発生し、その後、都市部を中心に感染者が全国に拡大し、更に第 2 波・第 3 波の感染症拡大が懸念されている。
4. この感染症拡大防止を図るため、主に密集、密接、密閉の「三密」回避等が求められ、会議の開催が困難となり、実行委員会設立の見通しが立たなくなった。
5. 感染症終息の見込みのない現時点において、実行委員会の設立が困難となっている実状を考慮するとともに、多人数が集まる記念式典及び祝賀会は感染拡大防止の観点から、残念

で不本意ではあるが中止とし、母校創立 110 周年を記念し同窓会桔梗会と P T A との連名
で、生徒の思い出に残るような配慮を加えて、学校の希望する記念品を贈呈する。

6. この記念品の選定や調達のため、三団体の代表者による委員会を組織する。

令和 2 年 7 月 29 日

長野県塩尻志学館高等学校同窓会桔梗会会長 中 野 重 則

長野県塩尻志学館高等学校 P T A 会長 吉 村 和 道

長野県塩尻志学館高等学校長 田 畑 邦 仁